

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

日 時 ; 令和7年10月31日(金) 13:00~15:00

場 所 ; 四天王寺悲田富田林苑 二階ホール

構成員 : 地域の関係者 (A氏:すこやかネット)
(出席者) 福祉に知見を有する方 (B氏:地域包括支援センター)
ご利用者代表 (C氏)
ご利用者ご家族代表 (D氏)
法人・施設職員 10名

内 容 : ①施設長挨拶・地域連携会議の趣旨の説明・出席者紹介
②施設概要、事業説明
③ご利用者の日常生活の様子
④経営状況の報告
⑤BCP(業務継続計画)の策定状況
⑥地域との連携(地域行事への参加・受け入れ、近隣からの苦情報告)
⑦苦情事故報告・虐待事案等 利用者権利擁護
⑧ご利用者、ご家族の意向

●施設見学会

参加者からの意見・要望等

A氏 : (施設見学を終えて) 今まで、会場となっているホールに来たことはあったが、今回初めて利用者の生活空間を見学させてもらった。非常に整理整頓され、きれいにされているなというのが第一印象。思ったより職員が多くて驚いたが、それだけの人数が入所者の支援には必要なのだろうと感じた。施設概要や事業説明を聞き、一般企業と比べても非常に細かく経営状況をしっかり管理されていることがわかった。就業規則などもしっかり整備されているが、今はどの業界も雇用が難しいなか、福祉業界は給料が安いのではないかと聞くし、給料が安いと続かない。事業運営が持続可能な給与となっていると良いと思う。見学中にも施設長より質問に答えていただいたので、富田林苑のことが今までより知ることが出来た。

B氏 : 以前、施設内に来させてもらった時に比べて、臭いが気にならなかった。改装工事をされたことも一因かもしれないが、清潔に保たれているのだと感じた。利用者のクローゼット(荷物の置き方)などを、視覚障がいという特性、安心して過ごせる好みなどを1人ひとりに合わせて工夫されていることが分かった。

C氏 : 富田林苑で楽しく過ごしている。20時就寝は早いと感じている。今日は参加出来て嬉しい。緊張した。(職員)⇒富田林苑利用者の高齢化に伴って、早寝早起きの方が増えたので20時には就寝される方が増えたのですが、Cさんはもう少し遅くまで起きていたいと希望されているのですね。感染症流行時には、施設内の移動が制限されるので、仲の良い利用者と過ごすことが出来ないのがつらいとお話を聞かせて頂くこともあります。なるべく個別に対応できるように、工夫して取り組んでいきます。

D氏 : 長くお世話になっているのだけど、これほど細かくお話を聞いたのは初めて。富田林苑にお世話になるまで、様々な施設を利用してきたが、富田林苑にお世話になることが出来て本当に良かった。様子を見に来るといつもニコニコしているので、穏やかに楽しく過ごせているのだなと安心する。普段は見る事が出来ない浴室を見学させてもらい、自分の子どもが機械浴でこんな風にお風呂に入れてもらっているのだなと知ることが出来た。部屋の造りも子どもたちに合わせて工夫してくれていることがわかった。怪我をしないように、角がある所にはクッション材をつけるなど様々な配慮がしてあって、子どもたちは気持ちよく生活できていると思う。ありがとうございます。